

2022 年度

事業報告書

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

一般財団法人 日本ファッション協会

目 次

事業報告書

I. 総括的概要	2
II. 事業実施概況	
(1) 顕彰事業	4
① 日本クリエイション大賞 2022	
② 第 20 回シネマ夢倶楽部表彰	
(2) 情報発信事業	6
① 「スタイルアリーナ」事業の推進	
② アジアファッション連合会(AFF) 事業	
③ シネマ夢倶楽部	
④ 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai」(うらら会)	
(3) 生活文化創造都市推進事業(地域振興事業)	11
① 生活文化創造都市フォーラム	
② 地域情報発信 Web サイト「まち自慢ドットネット」	
(4) 動画・Web 等請負事業	12
(5) 各種イベント・行事等への後援	12
III. 会議開催状況	
(1) 理事会	14
(2) 評議員会	14
IV. 組 織	
(1) 組織図	15
(2) 役員(理事・監事)・評議員・名誉理事長・顧問・参与・相談役	16

I. 総括的概要

2022 年度、当協会は設立の趣旨である『衣食住』の枠を超えた豊かな生活文化の創造・発展に向けて、賛助会員企業を中心に、「顕彰事業」、「情報発信事業」、「地域振興事業」をはじめとした当協会の幅広い事業を通じた社会貢献活動に取り組んできた。一昨年、昨年と新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、一部事業に中止や延期の影響を受けたが、本年度は感染防止対策等を講じながら、従来の実業の実施に努めた。

主な活動内容は以下のとおりである。

(1) 顕彰事業

「日本クリエイション大賞 2022」ならびに「第 20 回シネマ夢倶楽部表彰」の選考を実施し、表彰式を 3 月 28 日(火)に約 200 名の参加者を得て開催した。

- ① 本年度の日本クリエイション大賞は、100 件の候補案件の中から、およそ 200 年前に発明された環境にやさしい冷却システムの基本原理を、世界に先駆けて商用量産化することに成功した株式会社ツインバード(新潟県燕市)が受賞した。このシステムを活用した「ディープフリーザー」が、2020 年に新型コロナウイルスワクチン(モデルナ製)の運搬・保管庫として選ばれ、約 2500 万人分の接種に貢献したと推定されている。
- ② シネマ夢倶楽部表彰は 20 回目を迎え、「ベストシネマ賞」に『ある男』ほか 2 作品を、シネマ夢倶楽部賞は長年、渋谷ミニシアターの源流を継ぎ、エリアの発展を牽引してきた「シアター・イメージフォーラム」に、推薦委員特別賞では『PLAN 75』脚本・監督の早川千絵氏、『さがす』に出演の伊東蒼氏、『PLAN 75』他に出演した磯村勇斗氏を選定した。また、事業 20 年を迎えたシネマ夢倶楽部のメモリアル賞「20 周年記念賞」には、映画監督の山田洋次氏、俳優の安藤サクラ氏を選出した。

(2) 情報発信事業

ファッション情報等を国内外に発信するという観点から 4 つの事業に取り組んだ。

- ① 東京のストリートファッションを紹介している情報発信サイト「スタイルアーナ」事業は、服飾ファッション情報のみならずヘア&メイク、グルメの他、コロナ禍ならではのマスクなどライフスタイル全般に注目し、様々な記事を掲載し幅広い層に向けた情報発信を実施した。またそのノウハウを生かし市場調査や Web 制作、動画制作等にも取り組んだ。
- ② アジアファッション連合会(AFF)日本委員会は、アジアのファッション・ビジネスの相互活性化とわが国のファッション事情等の情報発信を行っている。本年度は、「AFF Networking in Tokyo」開催に向けた準備に取り組んだ。
- ③ 「シネマ夢倶楽部事業」は、良質な推薦映画試写会(*本年度は5回(運営協力))の企画・開催とともに、推薦映画を中心に映画情報の発信を行った。また、新聞紙面に推薦映画を紹介する「シネマ 21PLUS(プラス)」の掲載を行った。
- ④ 働く女性の”今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai(うらら会)」は、ビジネス・ミーティング(旧称:例会)、会員交流会を開催した。

(3) 生活文化創造都市推進事業(地域振興事業)

「生活文化創造都市フォーラム『臼杵地域会議』」を 9 月 20 日(火)に、大分県臼杵市で開催した。各地域の観光情報などを発信する Web サイト「まち自慢ドットネット」では、本年度 1 年間に、70 件の各種情報を発信した。

(4) 動画・Web 等請負事業

コロナ禍による厳しい状況の中、既存顧客への働きかけ、既存・新規のネットワークを活かした取り組みにより一定の受注を確保した。また、コロナ禍によって生じたオンライン化対応のニーズに対応し、オンライン会議やウェビナーの支援等、新たな分野を開拓した。

(5) 各種イベント・行事等への後援

生活文化関係の各種イベント・行事等への後援を実施した。

(6) 会議開催

当協会の運営をつかさどる理事会を2回、評議員会を1回開催し、円滑な運営に努めた。

II. 事業実施概況

(1) 顕彰事業

2023年3月28日(火)、約200名の参加者を得て、「日本クリエイション大賞2022」ならびに「第20回シネマ夢倶楽部表彰」の表彰式を合同で開催。なお、この度の式典よりコロナ禍において中止していた立食のビュッフェ形式から、表彰式より参加された方々にのみお食事を提供する着席式に変更して祝宴を実施した。

- ・開催日時：3月28日(火) 16:30～19:00
- ・開催場所：帝国ホテル東京・本館3階「富士の間」
- ・参加者：受賞者とその関係者他、理事・監事・評議員、賛助会員、プレス含め約200名

① ①日本クリエイション大賞2022

今年度で19回目(東京クリエイション大賞からの通算では36回目)を迎えた日本クリエイション大賞は、製品、技術、芸術・文化活動、地域振興、環境、福祉など、ジャンルを問わず、未来に向けてクリエイティブな視点で生活文化の向上に貢献し、時代を切り拓いた人物や事象などを表彰対象としている。選考にあたっては、選考委員会を3回開催し、選考委員による協議の末に選定した。

● 顕彰制度委員会(敬称略・五十音順・2023年3月31日現在)

選考委員長	日覺 昭廣	(一財)日本ファッション協会 理事長、 東レ株式会社 代表取締役 社長
選考委員長代行	岩田彰一郎	(株)フォース・マーケティング アンド マネージメント 代表取締役 CEO
選考委員	伊東 順二	東京藝術大学 教授/アートプロデューサー
	今井 環	(公財)NHK 交響楽団 元理事長
	内館 牧子	脚本家
	大宅 映子	評論家/(公財)大宅壮一文庫 理事長
	加藤 タキ	コーディネーター
	河原 敏文	プロデューサー/ディレクター/CGアーティスト
	永井多恵子	(公社)ユネスコ国際演劇協会 会長
	原 由美子	ファッションディレクター
運営委員	田代 裕美	資生堂美容技術専門学校 学務部長
	高尾真紀子	法政大学大学院 教授
	間部 彰成	(一財)日本ファッション協会 専務理事

● 後援 日本商工会議所・東京商工会議所・NHK

● 顕彰制度委員会(選考委員会)の開催状況

	開催日	会場
第1回	10月19日(火)	AP 東京丸の内 BC ルーム
第2回	11月18日(金)	AP 東京丸の内 BC ルーム
第3回	12月13日(火)	AP 東京丸の内 BC ルーム

《選考経過》

今年度は、事務局による推薦も含めた100件の候補案件の中から、運営委員により、選考委員会に上程する案件を40案件に絞り、選考委員会で3回にわたり審議した。最終となる12月13日の第3回選考委員会では、入賞案件選定のための投票および大賞を決める投票を行い、大賞1件、インフラ技術賞、よりどころ賞、きらり技術賞の3件を決定した。

● 「日本クリエイション大賞 2022」授賞案件

大賞	「燕三条の職人氣質がつむいだ、安全で環境に優しい冷却システム。ワクチン接種を支える」 株式会社ツインバード(新潟県燕市)
インフラ技術賞	「鉄筋を使わない“さびない橋”、世界で初めて高速道路で実用化」 西日本高速道路株式会社(大阪府大阪市) 三井住友建設株式会社(東京都中央区)
よりどころ賞	「八百屋で始めた“こども食堂”、地域と共に歩み続けて10年」 一般社団法人ともしび at だんだん(東京都大田区)
きらり技術賞	「世界シェア100%、1000℃の高熱に耐えるバーコードラベル」 YS テック株式会社(大阪府吹田市)

② 第20回シネマ夢倶楽部表彰第19回シネマ夢倶楽部表彰(「ベストシネマ賞」「シネマ夢倶楽部賞」「推薦委員特別賞」「20周年記念賞」)

「ベストシネマ賞」は、毎年1月～12月の国内で公開された新作映画の中から、シネマ夢倶楽部の推薦映画となった作品を対象に、推薦委員による選考会を開催し、邦画・洋画の区別なく、良質、優秀な作品を選定した。

映画を通して、文化や生活、社会の発展などに貢献した個人・団体、プロジェクト等を表彰する「シネマ夢倶楽部賞」については、渋谷ミニシアターの源流を継ぎ、エリアの発展を牽引、長年、意欲的に国内外の秀作、国際的な注目作を上映し続けてきた活動を讃え、「シアター・イメージフォーラム」を選んだ。

新しい時代の映画や才能、意欲的な活躍を表彰する「推薦委員特別賞」については、『PLAN 75』脚本・監督の早川千絵氏、『さがす』に出演の伊東蒼氏、『PLAN 75』異動辞令は音楽隊！』『さかなのこ』などに出演した磯村勇斗氏を選定。

また、事業20年を迎えたシネマ夢倶楽部のメモリアル賞「20周年記念賞」には、映画監督の山田洋次氏(『男はつらいよ』シリーズ、『こんにちは、母さん』(9/1 公開)他)、俳優の安藤サクラ氏(『ある男』『怪物』(6/2 公開)など)を選んだ。

● 選考委員会の開催

○2022年上半期ベストシネマの選考 *新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止

○第20回シネマ夢倶楽部表彰の選考(年間・下半期)

12月15日(木)、公益社団法人日本外国特派員協会・ミーティングルームで推薦委員11名出席のもと、選考を行い、例年選定している「ベストシネマ賞」「シネマ夢倶楽部

賞」「推薦委員特別賞」、ならびに「20周年記念賞」を以下のとおり、選定した。

○ベストシネマ賞(年間ベストシネマより上位3作品を選出)

- ・第1位 『ある男』(配給:松竹)
 - ・第2位 『マイ・ブローグン・マリコ』(配給:ハピネットファントム・スタジオ KADOKAWA)
 - ・第3位 『ベルファスト』(配給:パルコ、ユニバーサル映画)
- このほかに『土を喰らう十二月』『アフター・ヤン』『ナイトメア・アリー』『ドント・ウォーリー・ダーリン』『フレンチ・ディスパッチ ザ・リバティ、カンザス・イヴニング・サン別冊』(順不同)の全8作品を年間ベストシネマに選んだ。

○「シネマ夢倶楽部賞」

- ・シアター・イメージフォーラム(運営:ダゲレオ出版)

○「推薦委員特別賞」

- ・<監督>早川千絵(『PLAN 75』脚本・監督)
- ・<俳優>伊東 蒼(『さがす』出演)
- ・<俳優>磯村勇斗(『PLAN 75』『異動辞令は音楽隊!』『さかなのこ』他出演)

○「20周年記念賞」

- ・<映画監督>山田洋次
- ・<俳優>安藤サクラ

(2) 情報発信事業

① 「スタイルアリーナ」事業の推進

Web サイト「スタイルアリーナ」(「style-arena.jp」)事業は、「東京ストリートスタイル」などのコンテンツから構成されており最新のストリートファッションなどを国内外に発信している。その情報から、新たなトレンドを予測・掲載するとともに新聞その他メディアにも記事や画像を提供している。また、賛助会員企業・団体等を中心に、動画撮影ノウハウを生かした請負制作や調査等も積極的に行っている。

●Web サイト「スタイルアリーナ」の運営

「スタイルアリーナ」は、東京の主要5地点(原宿、渋谷、代官山、表参道、銀座)のストリートファッションを定期定点観測し、国内外へ発信している。また、若者だけでなくシニア層も楽しめる「ADVANCED(アドヴァンスト)」も加え年齢層の拡大も図っている。

さらに、本年度から UV 指数に対応した画像をトップページに表示。同じシステムを花王アウタースキン研究所やデジタルサイネージ「WITH HARAJUKU ビジョン」とも共有し連携を図っている。

これまで質の高い情報発信に取り組んだ結果、各メディアとの取り組みも進めており、共同通信社および共同通信イメージズ、中国版繊維ニュース、季刊「流行色」、博報堂、週刊女性プライムなどへのトレンド情報提供・画像提供も行い、2025年発行予定の文部科学省検定教科用図書 中学校美術科「美術1」への画像掲載も決定している。

さらに、近年のネットユーザーたちのアクセス状況を踏まえ、SNSでも写真投稿だけでなく、記事や動画など様々な取り組みで、新たなネットユーザー層を獲得するとともにアジア圏以外からのアクセス増を図るなど一層の認知度向上に努めている。

カテゴリーは以下のとおり。

- 「Tokyo Street Style」は、東京で注目の5地点(原宿、渋谷、代官山、表参道、銀座)のストリートファッションを紹介
- 「アドヴァンスト」は、シニア層が集まる市街地(六本木、吉祥寺、自由が丘、代官山、青山など)を中心に、年齢やファッションスタイルに囚われず、おしゃれな人を紹介
- 「Culture」は、服飾に限らず、ヘア&メイク、グルメなど生活文化全般のトレンドを紹介するとともに、イベント来場者スナップや市場調査の分析など特集記事も掲載
- 「New Tribe」は世界のトレンドにも影響を与える日本特異のファッションスタイルをテーマごとに掲載。また未来のファッション界を担うファッション学生たちも紹介
- 「Snap Search」は年齢・性別・アイテム・ブランドなどに加え、気温や聞いている音楽でも絞り込める検索機能

●「スタイルアリーナ」の情報を活用した展開

要件	依頼元	内容
被写体活用	① 東京クリエイティブサロン 実行委員会 ② 花王株式会社	① イベント参加誘致と個人 SNS 投稿 ② ビフォーアフターコンテンツ制作と個人 SNS 投稿
審査員囑託	① 日本プラスチック日用品 工業組合 ② 日本フラワーデザイナー 協会	① プラスチック日用品 優秀製品コンクール審査委員 ② 花ファッショントレンド検討会議
情報提供	① 株式会社共同通信社 ② 株式会社共同通信イメ ージズ ③ 博報堂 ④ 週刊女性プライム	① トренд情報と画像の提供 ② 「イメージリンク」での画像販売と情報提供 ③ ヘアカラートренд情報と画像提供 ④ Y2K ファッションに関する情報と画像
画像提供	① 繊維ニュース(中国版) ② 季刊「流行色」 ③ 文部科学省検定教科用 図書 中学校美術科「美 術1」	① 画像提供とスタイルアリーナ広告 ② 画像提供とスタイルアリーナ広告 ③ 画像提供
市場調査 サンプル配布	① 花王株式会社 ② ビナ薬粧	① 花王製品の無料配布と市場調査 ② ストリートでのアンケート。サンプル配布

●SNS など個人の情報発信が主流の時代、リアリティを求める企業からの要望が増え、街頭での調査や商品サンプル配布、インタビュー動画などの需要が高まっている。

●Web 広告および Web・動画制作

Web 配信は従来からのバナー広告に加え、記事中に広告を差し込むネイティブ広告やタイアップ企画なども主流となっている。また、「スタイルアリーナ」の Web 運営や動画配信

のノウハウを生かし、企業のキャンペーン制作も安定して受注。主な広告主、受注先は次のとおり。

- ・主要広告主:旭化成、モードメディアジャパン、フラクト、花王
- ・主要 WEB・動画制作受注先:花王、ポラスグループ、日本テレワーク協会、日本アパレル・ファッション産業協会、J∞QUALITY 事務局、NTT レゾナント

② アジアファッション連合会(AFF)事業

アジアファッション連合会(AFF)は、豊かな生活文化の創造と、アジアファッションを世界に発信することを目的に 2003 年 12 月に日本、中国、韓国の連合会として発足。その後、シンガポール、タイ、ベトナムが加盟し、広域連携による活動を展開してきた。

2015 年 11 月のベトナム大会で、AFFとしての所期の目的を達成したことを確認し、日本委員会の提案により、従来の年次大会を中心とした運営から 2 年に 1 回の委員長会議開催の義務化とともに、各国の目的に応じて、二国間、あるいは多国間による交流や共同事業の実施を促進するという、より自由度の高い運営体制に移行することになった。

本年度は、コロナ禍により延期となっていた「AFF Networking in Tokyo」を 2023 年 11 月に開催すべく準備をした。また、韓国におけるテキスタイル展示会(ソウル、大邱)の企業招聘への協力や韓国ファッション学会での講演を行った。

③ シネマ夢倶楽部

当倶楽部は日本ファッション協会の情報発信事業の一つとして、多くの人に良質な映画を見て感動してほしい、夢や希望を感じて心豊かに暮らしてもらいたいと考え活動している。上映される数多くの映画の中から、どの映画を見るべきか、感動する映画はどれか、といった視点で選考を行うことが特徴である。メディアから流される映像や広告表現、記事などに惑わされることなく純粋に映画を楽しみ、愛好し鑑賞する立場から、良質な映画を選び推薦している。

● 推薦委員(敬称略・順不同・2023 年 3 月 31日現在/21 名)

- 推薦委員長/ 渡辺 俊雄(元 NHK 衛星映画劇場 支配人)
- 顧問・推薦委員/ 馬場 彰(元株式会社オンワードホールディングス 名誉顧問)
- 推薦委員/ 浅香光 健 (演劇舞踊浅香流 名取)
- 安藤 紘平 (映画監督、早稲田大学名誉教授)
- 大黒 昭 (株式会社アスピカ 会長)
- 掛尾 良夫 (田辺・弁慶映画祭ディレクター)
- 檉山 文枝 (女優)
- 後藤 昭次 (立教大学名誉教授)
- 三遊亭 小圓楽 (落語家)
- 白鳥 哲 (俳優/声優、映画監督)
- 高木 直 (ワインエキスパート)
- 高見 恭子 (タレント/文筆家)
- 田中 千世子 (映画評論家)
- 坪田 秀治 (日本商工会議所 参与)
- 鳥越 孝治 (元株式会社グライダーリミテッド 社長)

西山 昭彦 (立命館大学 教授、博士(経営学))
 藤原 作弥 (元日本銀行 副総裁)
 三沢 秀介 (俳人)
 宮川 直美 (医師)
 山形 泰雄 (元株式会社松屋 副社長)
 渡辺 祥子 (映画評論家)

● 上映会の開催

シネマ夢倶楽部では、大人対象の会員制倶楽部として 2003 年より年間 12 回以上の試写上映会を実施、2007 年度からは東京新聞共催の「東京シネマ・プレビュー」、同運営協力の「特別映画試写会」を開催している。2022 年度においては良質な推薦映画試写上映会 5 回(主催 0 回、運営協力 5 回)を企画、開催した。主催上映会は累計で 212 回。
 ※2022 年 4 月～2023 年 3 月までの協力試写会(主催試写会は休止)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策強化に伴い、集客数を制限するなどの対応を設けて実施。

日時・会場	映画作品・配給会社	来場者数	備考
7 月 29 日(金) ミューザ川崎	『劇場版 おいしい給食／卒業』 (配給:AMG エンタテインメント)	79 名	協力
10 月 17 日(月) 神楽座	『シグナチャー』 (配給:カートエンターテイメント)	87 名	協力
10 月 27 日(木) ユーロライブ	『あちらにいる鬼』 (配給:ハピネットファントム・スタジオ)	113 名	協力
12 月 21 日(水) 神楽座	『近江商人、走る!』 (配給:ラビットハウス)	71 名	協力
2023 年 3 月 6 日(月) ユーロライブ	『赦(ゆる)し』 完成披露試写会・出演者舞台挨拶付 (配給:彩プロ)	124 名	協力

● 他団体との連動事業(運営協力)

一般社団法人日本メンズファッション協会主催事業のなかで、シネマ夢倶楽部推薦の映画予告の上映や、告知ポスターの掲示、新聞紙面での特集記事掲載などを行い、作品の PR に取り組んだ。

日時・会場	内容・映画作品	備考
6 月 7 日(火) 東京會館	『さかなのこ』『義足のボクサー』『太陽とボレロ』 の 3 作品(映画予告上映、ポスター掲示、劇場チ ラシの配布、「織研新聞」記事紹介)	「イエローリボン ベストファーザー 賞」推奨作品

11月30日(水) セルリアンタワー 東急ホテル	『ハッピーニューイヤー』『マリー・クワント スウィング・ロンドンの伝説』『モリコーネ 映画が恋した音楽家』の3作品(映画予告上映、ポスター掲示、劇場チラシの配布、「織研新聞」記事紹介)	「ベストドレッサー賞」推奨作品
--------------------------------	--	-----------------

● 特別イベント

○「第17回那須国際短編映画祭・NASU SHORT FILM FESTIVAL 2022」

- ・開催期間:2022年11月5日(土)～11月13日(日)
- ・内容:シネマ夢倶楽部推薦委員(安藤紘平氏、渡辺俊雄氏)を映画祭審査員として派遣

● 映画情報の発信

○「シネマ 21PLUS(プラス)」の掲載

- ・推薦映画作品ならびにコメント紹介に特化した機関紙「シネマ 21」の新聞版
- ・東京新聞夕刊 5段に毎月1回掲載
- ・2022年ベストシネマ賞などの発表(10段=4C 広告/2023年3月28日)

○新聞、雑誌への掲載

- ・「会議所ニュース」(日本商工会議所発行/平成21年度から毎月1回推薦映画を紹介、今年度10回掲載/夏休み・年末年始特集記事含む)
- ・「東京新聞」夕刊(紙面発行数約30万部/5段、もしくは10段で毎月掲載)への映画試写会告知

④ 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai」(うらら会)

「Urara:kai」(うらら会)は、「新しい時代に相応しい豊かな生活文化、ライフスタイルのあり方について女性の視点から考察、提唱すること」を目的に活動している。

本年度は、7月に実行委員会を開催したのを皮切りに、ビジネス・ミーティング(「例会」を改称)や会員交流会を開催した。

● 実行委員会 7回(7/20、8/29、9/28、10/17、11/30、1/23、2/14、3/31)

● ビジネス・ミーティング

日時: 11月8日(火) 18:30～20:00

場所: AP 東京丸の内

演題: 「不動産取引の実態」～高額マンション好調の背景は?～

講師: 講師: 小室 義明氏/東急リバブル株式会社常務執行役員

参加者: 27名

日時: 2023年3月2日(木) 18:30～20:00

場所: AP 東京丸の内

演題: 「コロナより身近な誤嚥性肺炎から身を守ろう」

～食べる力を鍛えて健康に!～

講師: 小野 有香里氏/NPO法人メディカルケア協会 東京代表理事

参加者: 16名

●会員交流会（新年交歓会）

日 時：2023年1月23日（月）18:30～20:00

場 所：ホテルグランドアーク半蔵門

参加者：13名

(3) 生活文化創造都市推進事業(地域振興事業)

当協会では地域振興事業として、欧米から始まり現在では中国、韓国などアジアの国々にまで広まった21世紀型の都市再生理論「創造都市＝Creative City」に、「地域独自の豊かな生活文化」こそが「創造都市」を生み出すとの考え方を加えた、「生活文化創造都市」構想の普及に取り組んでいる。

本年度は2021年11月にユネスコの食文化創造都市に認定された大分県臼杵市で、「生活文化創造都市フォーラム『臼杵地域会議』」を9月20日（火）に開催した。

また、創造都市の取り組みを推進する全国165の地方自治体および団体が加盟している「創造都市ネットワーク日本（CCNJ）」において、臼杵地域会議の開催案内、日本クリエイション大賞の募集要項、表彰式パンフレットなどを配布し、当協会の活動をアピールした。

地域相互の経験と知見の交流の場として開設した地域情報発信Webサイト「まち自慢ドットネット」では、2022年4月1日から2023年3月31日までの1年間に、70件の地方自治体、商工会議所、観光協会などの各種情報を発信した。

●生活文化創造都市検討会(敬称略・五十音順)

- 委員長／ 佐々木雅幸 創造都市ネットワーク日本（CCNJ）顧問、文化庁文化創造アナリスト、学校法人稲置学園理事、金沢星稜大学特任教授
- 委員／ 太下 義之 同志社大学経済学部経済学科教授
- 杉浦 幹男 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団アーツカウンシル新潟プログラムディレクター 事務局次長 兼 アーツカウンシル部長
- 望月 照彦 エッセイスト
- 吉本 光宏 ㈱ニッセイ基礎研究所 社会研究部 研究理事

(ア) 生活文化創造都市フォーラム「臼杵地域会議」

日時および会場 9月20日（火）

臼杵商工会館 大会議室

主催 日本ファッション協会

共催 臼杵市、臼杵商工会議所

後援 日本商工会議所、臼杵食文化創造都市推進協議会

参加者 約50名

内容 第1部 基調講演「地域からはじまる生活文化創造都市の可能性」

佐々木雅幸氏

（創造都市ネットワーク日本 顧問、文化庁文化創造アナリスト）

第2部 パネルディスカッション「食文化創造都市臼杵の推進に向けて」

<コーディネーター> 野田邦弘氏（横浜市立大学大学院 客員教授）

<パネリスト> 奥田政行氏（アル・ケッチャーノ オーナーシェフ）

小手川強二氏（臼杵商工会議所会頭、臼杵食文化創造都市推進協議会 副会長）

多々良麻子氏（「ひやくすた」実行委員、青果店「関青果」と居酒屋「関乃家」）

(イ) 地域情報発信 Web サイト「まち自慢ドットネット」

地域情報を発信する Web サイト「まち自慢ドットネット」では、2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの1年間に、70 件のさまざまな地域情報を発信した。

URL : <http://www.japanfashion.or.jp/machijiman/>

(4) 動画・Web 等請負事業

当協会では「スタイルアリーナ」事業による情報発信のノウハウを活かし、賛助会員企業・団体等からのニーズに対応する動画制作、Web 制作等の請負事業を実施している。コロナ禍による厳しい状況の中、既存顧客への働きかけ、既存・新規のネットワークを活かした取り組みにより一定の受注を確保している。また、コロナ禍によって生じたオンライン化対応のニーズに対応し、オンライン会議やウェビナーも引き続き支援している。

事業概要は以下のとおり。

① 動画企画・制作:	ポラスグループ、日本農薬工業会、ちやいなび(タレントを起用した動画制作)
② Web 制作:	ポラスグループ、日本テレワーク協会 他多数
③ Web 運営・制作:	日本アパレル・ファッション産業協会、日本ファッション産業協議会、(一社)日本テレワーク協会
④ オンライン会議(講演動画撮影・編集):	日本バンケット組合、日本容器包装リサイクル協会、日本商工連盟、アデコ株式会社

(5) 各種イベント・行事等への後援

イベント名	主催者	会 期
第 21 回全国高等学校ファッションデザイン選手権	ファッション甲子園実行委員会	2022 年 3 月 1 日～8 月 28 日
第 24 回中国山東省輸出商品展示商談会	(一社)日中経済貿易センター	2022 年 8 月 23 日～25 日
Rakuten Fashion Week TOKYO 2023S/S	(一社)日本ファッション・ウィーク推進機構	2022 年 8 月 29 日～9 月 3 日
第 94 回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 2022	株式会社ビジネスガイド社	2022 年 9 月 7 日～9 日
2022 大阪国際ライフスタイルショー／浙江省輸出商品(大阪)交易会	(一財)大阪国際経済振興センター	2022 年 9 月 14 日～9 月 16 日
第 41 回 JAPANTEX2022	(一社)日本インテリア協会	2022 年 10 月 26 日～28 日
倉敷ファッションフロンティア 2022「繊維エキスポ」	倉敷ファッションフロンティア実行委員会	2022 年 10 月下旬～11 月上旬
119th FASHION & BEAUTY LIVE	学校法人岩崎学園 横浜 f カレッジ	2022 年 11 月 5 日
第 21 回ドリーム夜さ来い祭り	(一財)ドリーム夜さ来い祭りグロ	2022 年 11 月 5 日～6 日

	ーバル振興財団	
第 3 回中国遼寧省輸出商品展示会	中国遼寧省人民政府	2022 年 11 月 29 日(火)～12 月 1 日(木)
第 15 回文化ファッション大学院大学ファッションウィーク	(学)文化学園 文化ファッション大学院大学	2023 年 1 月 30 日～2 月 3 日
第 95 回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2023	株式会社ビジネスガイド社	2023 年 2 月 15 日～17 日
第 25 回中国山東省輸出商品展示商談会	山東省商務庁	2023 年 3 月 8 日～10 日
Rakuten Fashion Week TOKYO 2023A/W	(一社)日本ファッション・ウィーク推進機構	2023 年 3 月 13 日～18 日

Ⅲ. 会議開催状況

(1) 理事会

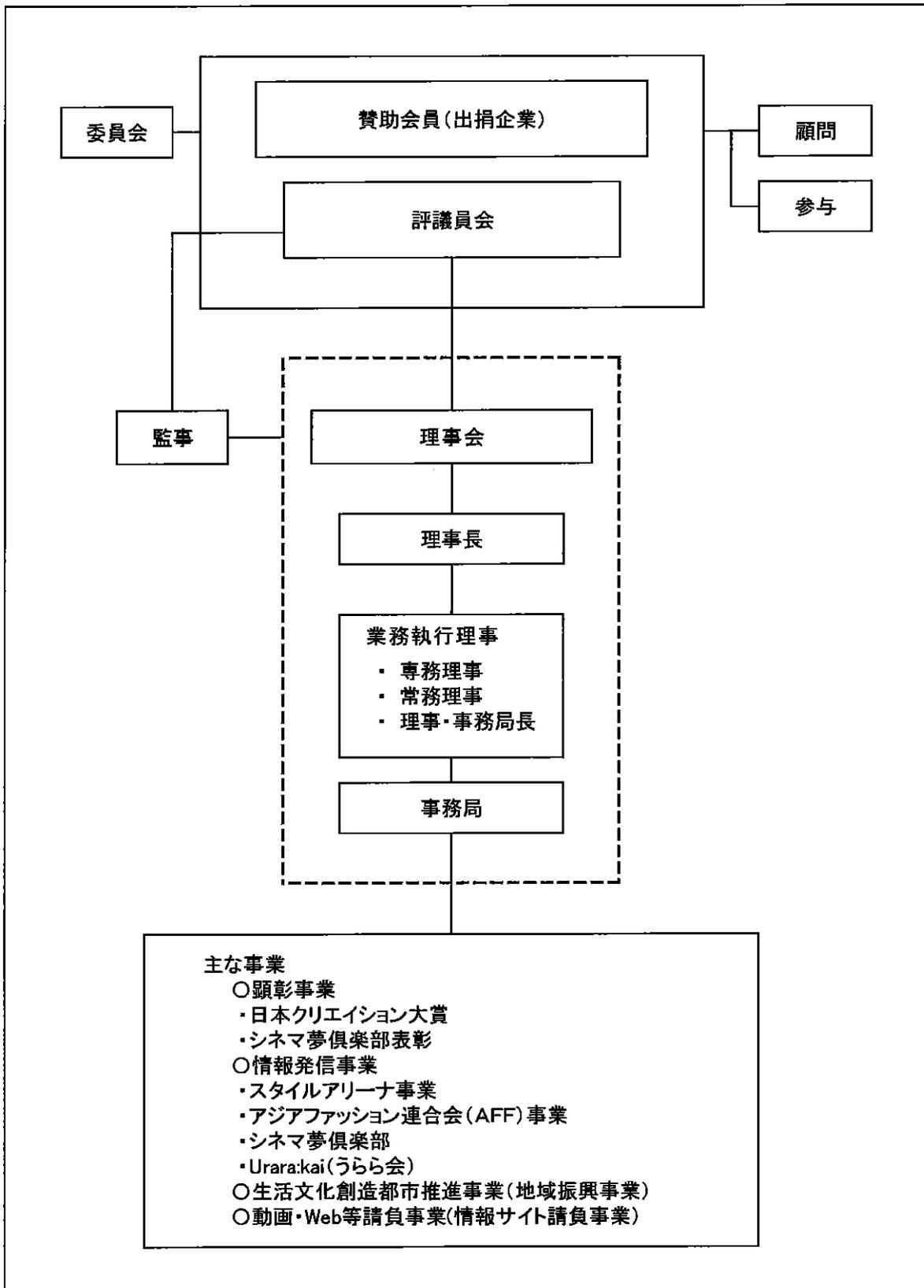
回数	日時	内容
第29回	2022年6月8日(水) (日本商工会議所 会議室AB)	議 件 (1)2021年度事業報告書(案)の承認について (2)2021年度収支決算(案)の承認について (3)2021年度公益目的支出計画実施報告(案)の承認について (4)業務執行理事の選定について (5)参与の委嘱について (6)第23回評議員会の開催について 報 告 (1)資産の運用状況について (2)業務執行状況について
第30回	2023年3月14日(火) (東京會館「アゼリア」)	議 件 (1)2023年度事業計画(案)の承認について (2)2023年度収支予算(案)の承認について (3)顧問の委嘱について (4)参与の委嘱について 報 告 (1)資産の運用状況について (2)業務執行状況について

(2) 評議員会

回数	日時	内容
第23回	2022年6月24日(金) (書面開催)	決議事項 (1)2021年度決算報告(案)の承認について (2)評議員の選任について (3)理事の選任について 報告事項 (1)2021年度事業報告について (2)2021年度公益目的支出計画実施報告について

IV. 組織

(1) 組織図



(2) 役員(理事・監事)・評議員・顧問・参与・相談役

(2023年3月31日現在)

(敬称略・順不同)

【理事】

理 事 長	日 覺 昭 廣	東レ(株) 代表取締役社長
副 理 事 長	滝 一 夫	タキヒヨー(株) 代表取締役社長執行役員
副 理 事 長	石 田 徹	日本・東京商工会議所 専務理事
専 務 理 事	間 部 彰 成	東京商工会議所 常任参与
理 事・事 務 局 長	會 本 尚	日本商工会議所 地域振興部付常勤嘱託
理 事	相 原 幸 子	学校法人文化学園 理事(文化服装学院学院長)
理 事	赤 木 重 文	一般財団法人日本色彩研究所 理事長
理 事	味 岡 平 一 郎	(株)AJIOKA 取締役会長
理 事	石 井 威 望	東京大学 名誉教授
理 事	岩 田 彰 一 郎	(株)FORCE marketing and management.inc 代表取締役社長
理 事	山 下 浩 一	旭化成(株)ライフイノベーション事業本部 コンフォートライフマーケティング室室長
理 事	清 水 佳 代 子	(株)シミズオクト 取締役副社長
理 事	高 橋 淳	凸版印刷(株) 秘書室 室長
理 事	田 代 裕 美	資生堂美容技術専門学校 学務部長
理 事	中 川 淳 一	本田技研工業(株) 経営企画統括部渉外部担当部長
理 事	加 藤 郁 郎	(株)三陽商会 取締役兼専務執行役員
理 事	西 森 浩 文	(株)オンワードホールディングス 社長室 室長
理 事	長 谷 川 裕 治	(一社)日本アパレル・ファッション産業協会専務理事
理 事	畑 崎 充 義	(株)ワールド 取締役
理 事	松 田 雍 晴	YM オフィス 代表
理 事	山 口 玲 子	(株)ヴィヴィッド・レイ 代表取締役社長

以上、理事 21 人(定数 20 人以上 30 人以内)、任期2023年6月評議員会まで

【監事】

監 事	幸 本 智 彦	アクサ生命保険(株) 代表取締役副社長
監 事	萩 平 勉	一般財団法人ファッション産業人材育成機構 理事長

以上監事 2 人(定数 3 人)、任期 2024 年 6 月評議員会まで

【評議員】

評議員	百瀬 二郎	(株)ツカモトコーポレーション 代表取締役社長
評議員	亀岡 恒方	(株)高島屋 代表取締役専務
評議員	石井 洋典	繊維産業流通構造改革推進協議会 専務理事
評議員	岩崎 有紀子	学校法人岩崎学園 横浜fカレッジ 学校長
評議員	山口 健太郎	(株)東京會館 取締役
評議員	久保田 俊樹	(株)そごう・西武 取締役執行役員
評議員	加藤 俊樹	(株)大丸松坂屋百貨店 取締役兼常務執行役員 営業本部長
評議員	井ノ上 礼子	花王(株) 化粧品事業部門 ビューティーリサーチ&クリエイションセンター センター長
評議員	鈴木 宏美	(株)電通 執行役員
評議員	渡邊 正一	日本ペイント・インダストリアルコーティングス(株) デザインセンター所長
評議員	齋藤 朝子	(株)ピアチェーレ 代表取締役会長
評議員	岩田 圭剛	札幌商工会議所 会頭
評議員	太刀川 英輔	公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会 理事長
評議員	檜崎 博	八王子商工会議所 会頭
評議員	村上 智	ライオン(株) 秘書部長
評議員	中西 一	ブルーミング中西(株) 取締役社長
評議員	前田 豊次	前JUKI(株) 上席理事
評議員	石井 徹	三井住友海上火災保険(株) 広域法人部長
評議員	鈴木 康文	豊田通商(株)繊維事業本部繊維企画グループグループリーダー
評議員	早川 謹之助	(株)エトワール海渡 代表取締役社長
評議員	帯刀 保憲	(株)松屋 代表取締役副社長執行役員
評議員	西淵 憲司	(株)ピーエスフジ 専務取締役
評議員	三宅 正彦	(株)TSIホールディングス 代表取締役会長
評議員	岡田 美由紀	帝人フロンティア(株) 衣料営業企画部長
評議員	山田 晋右	大塚製靴(株) 相談役
評議員	吉原 一雄	福岡大村美容ファッション専門学校
評議員	鰐淵 美恵子	(株)銀座テーラーグループ 代表取締役会長

以上評議員 27人(定数 25人以上 40人以内)、任期 2023年6月評議員会まで

【名誉理事長】

馬場 彰 一般財団法人日本ファッション協会 前理事長
以上名誉理事長1人

【顧問】

顧問 鳥井 信吾 大阪商工会議所 会頭
顧問 嶋尾 正 名古屋商工会議所 会頭
顧問 上野 孝 横浜商工会議所 会頭
顧問 塚本 能交 京都商工会議所 会頭
顧問 川崎 博也 神戸商工会議所 会頭

以上顧問5人

【参与】

参与 久貝 卓 日本商工会議所 常務理事
参与 廣田 恭一 札幌商工会議所 専務理事
参与 今野 薫 仙台商工会議所 専務理事
参与 早福 弘 新潟商工会議所 専務理事
参与 小林 治彦 東京商工会議所 常務理事
参与 森 健二 横浜商工会議所 専務理事
参与 内田 吉彦 名古屋商工会議所 専務理事
参与 兒島 宏尚 京都商工会議所 専務理事
参与 宮城 勉 大阪商工会議所 専務理事
参与 楠山 泰司 神戸商工会議所 専務理事
参与 植野 実智成 広島商工会議所 専務理事
参与 安藤 照文 高松商工会議所 専務理事
参与 松本 恭子 福岡商工会議所 専務理事
参与 鳥越 孝治 一般社団法人日本流行色協会 前専務理事

以上参与14人

【相談役】

相談役 岡田 卓也 イオン㈱ 名誉会長相談役

以上相談役1人

以上